



Ferndale ファーンデール

組立前の確認事項チェックリスト

■組立をはじめる前に。。。

●組立をはじめる前に、組立説明書（本書）をよく読み、内容を理解してから、組立を開始してください。それがスムーズに作業を進めるコツでもあり、簡単にきれいに組み立てるポイントです。

●使用している木材はツーバイ材ですが、天然の木なので、割れやそり、ヤニ、ささくれなどが発生する場合があります。木の特性を十分理解した上で、組み立ててください。また、木肌がきれいな面を外側にするときれいに仕上がります。

■パーツの形状、数量を確認してください。

●パーツリストを参考に、数量がすべてそろっているかどうか、確認してください。万が一、不足している場合はお電話ください。（TEL:011-788-9464）すぐに発送いたします。

●釘や金物は十分な数量を用意していますが、万一足りなくなった場合は、最寄の金物店等でお買い求めください。また、当社で販売もいたしておりますので、お気軽にご用命ください。

■設置場所の確認

●以下のところへの設置は避けましょう。



■組立に必要な道具



■道具を使うときは、周囲に注意し、安全を心がけましょう。

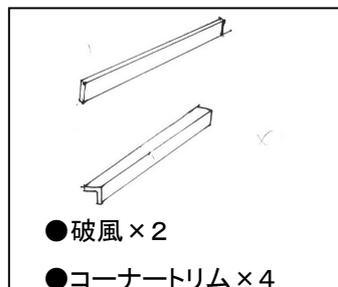
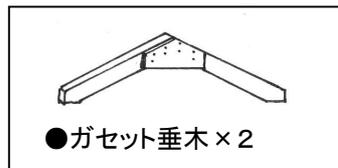
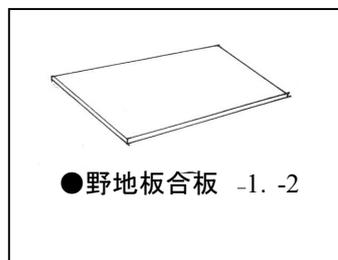
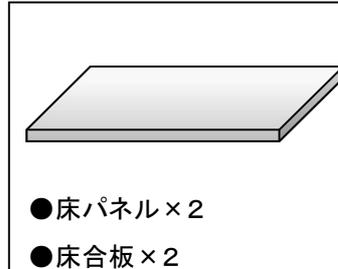
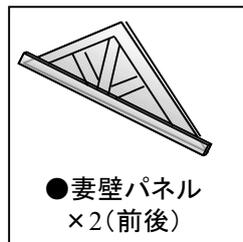
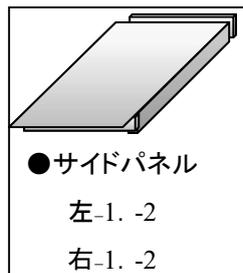
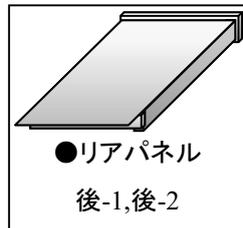
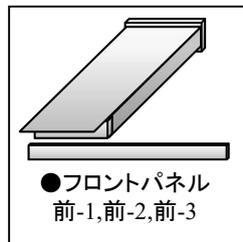
■さあ、あなただけのシンプルホームキットの組み立てをはじめましょう！



パ ー ツ リ ス ト

■パーツの種類、数量をご確認ください

●梱包をあけ、下記のパーツや数量がそろっているかご確認ください。



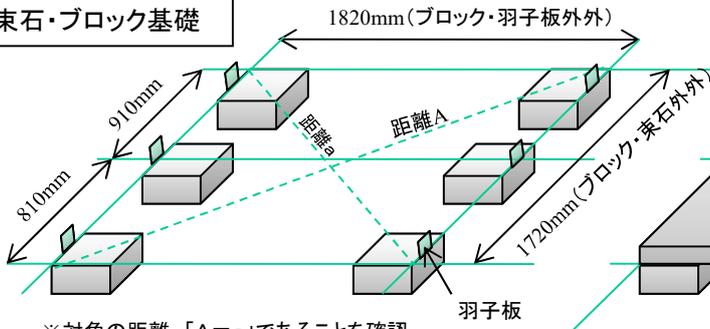
【金物・その他】

- ドア本体×1
- ドアハンドル×1セット
- 75mmビス×1袋
- 41mmビス×1袋
- 40mmスリムビス×1袋
- 25mmスリムビス×1袋
- ブチルテープ×1巻
- アスファルトシングル
- シーリングネール×1袋
- モエン釘×1袋
- ルーフィング×2ロール

※パーツの数量が足りない場合や、内容がわからない場合は、お電話ください。
(TEL: 0 1 1 - 7 8 8 - 9 4 6 4)

□ 基礎の準備

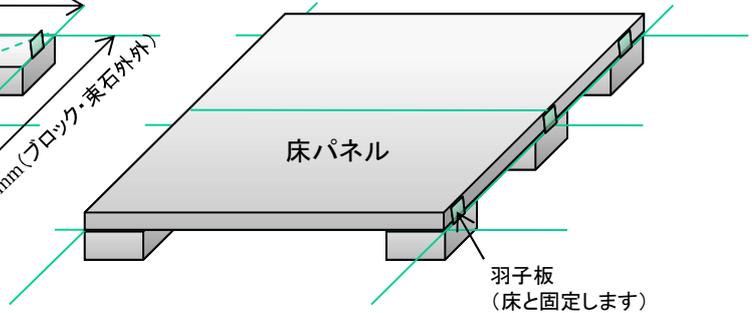
■ 束石・ブロック基礎



※対角の距離、「A=a」であることを確認

【ポイント】

- ・ブロック・束石の上面は、水平であることを確認してください。
- ・基礎が直角かどうか対角をはかり、ねじれがないかを確認してください。

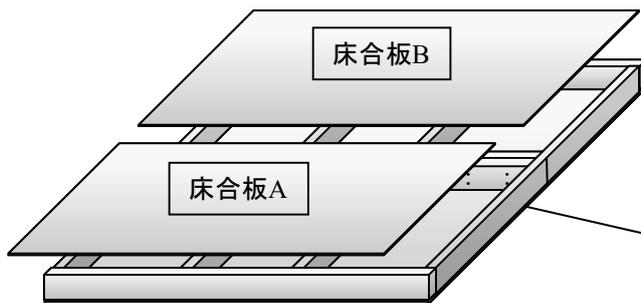
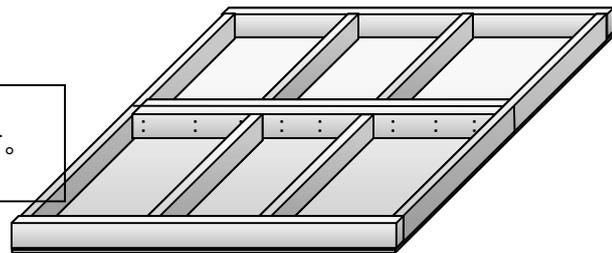


□ 床パネルの組立

【ポイント】

- ・床面がずれないように床パネルをそろえてください。
- ・75mmビスは必ず両面からしっかりと打ち込んでください。
- ・床パネルを組立後、床板を上から41mmコースビスで20cm間隔で打ち込んでください。

床合板を
41mmコースビスで取付ます。
20cm間隔でとめて下さい。



75mmコースビスを
(6本×2列)両側から打込む
全部で48本

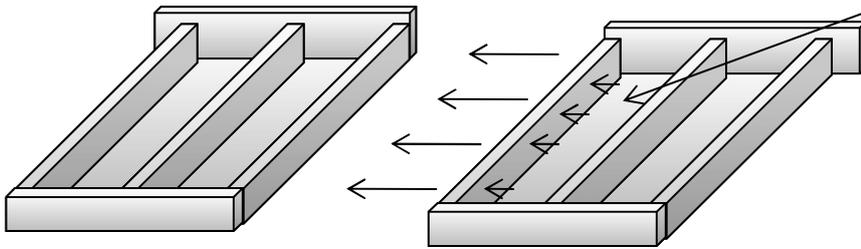
② 壁パネルの組立

【ポイント】

・2分割で梱包されているリアパネルと、サイドパネル、フロントパネルを組み立てます。

75mmコースビス 20cm間隔
全部で10本

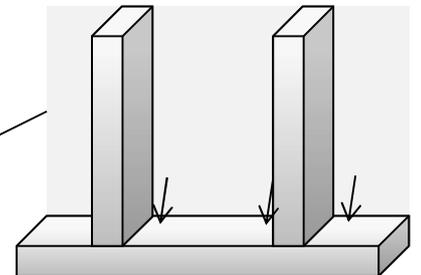
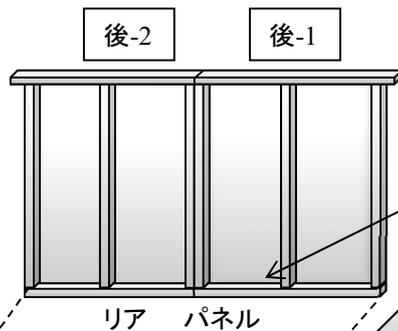
■リア・サイドパネルパネル



※上記はさきにパネルを組み立ててから壁起こしを行う作業の流れですが、1/2ずつ建ててもかまいません。その場合リアパネルから壁を起こしてください。
※リアパネルは「リアパネル1」を先に立てて、「リアパネル2」をスライドさせながら組み立ててください。

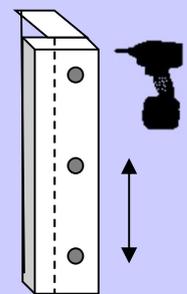
③ 壁起こし

サイドパネル
(左-1
左-2)



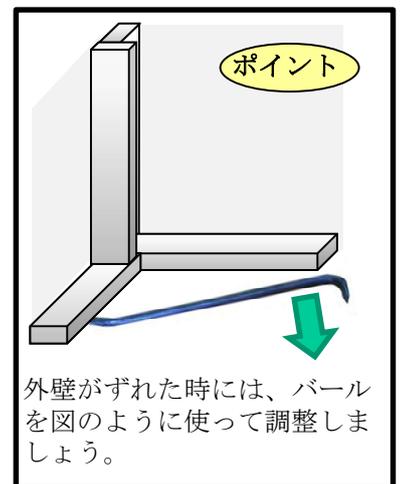
75mmビスを柱と柱の間で、3本ずつとめます。

サイドパネル
(右-1、右-2)



75mmビスを20cm間隔でとめます。

外壁が床にかぶさります。
壁パネル
床パネル



外壁がずれた時には、バールを図のように使って調整しましょう。



内側から、床・壁のスタッドに20センチ間隔で75ミリビスを打ちます。

屋根野地板の組立

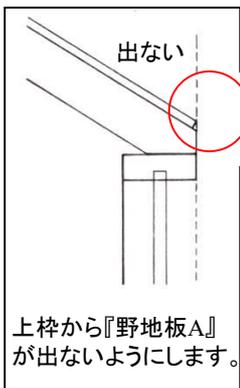


妻壁パネルをフロントパネル・リアパネルにそれぞれ乗せ、妻壁パネルを内側から、75ミリビスで15センチ間隔に打ちます。

ポイント



パネルの内側から、妻壁と垂木を3組を、あらかじめ掛けておく作業が楽にできます。



『野地板A』を『野地板B』の下に合わせ、同じように、線を引いて、20センチ間隔で41ミリビスを打ちます。



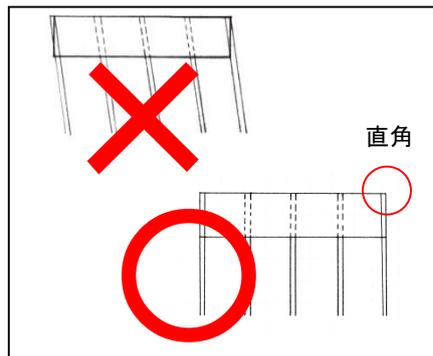
垂木の角が上枠の端から出ないように印に合わせながら、75ミリビスを3本ずつ止めます。3組とも両サイドを止め、前の妻壁パネルも止めます。



下枠から1本、



垂木の上から2本



『野地板B』を屋根に乗せ、上と角を合わせてから、スケールで計り、野地板Bに垂木の上の部分に印を付けます。下も同じように計り、線を引きます。



上から垂木に沿って、20センチ間隔で41ミリのビスを打ちます。

屋根野地板の組立



破風

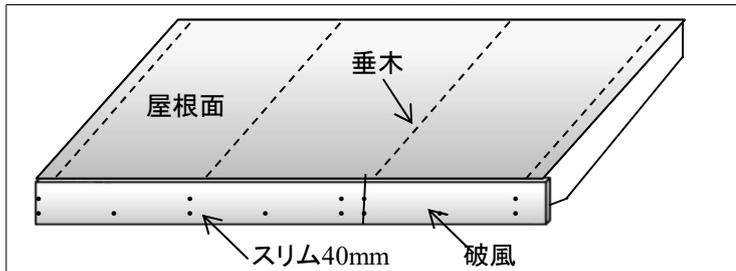
軒に『破風』を当て、長い部分に印を付けます。



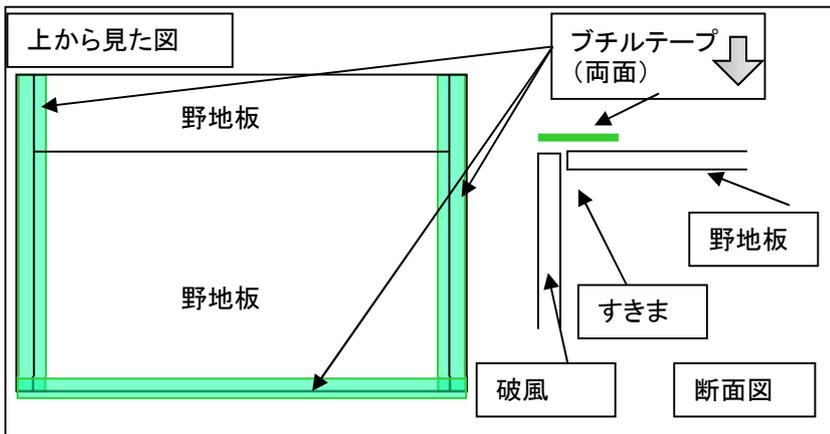
印のところを直角にカットします。



しっかり押さえ、スリム40ミリのビスで上下2本ずつ、左の図のように止めます。反対側も同じように止めます。



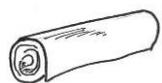
破風をスリムビス40mmで、垂木の位置に上下2ヶ所ずつ、その間の下の位置に1ヶ所止めます。反対側の破風も同じように取付ます。



破風・トリムと野地板の隙間に『布チルテープ(両面)』を貼ります。軒先は、特に丁寧に貼りましょう。



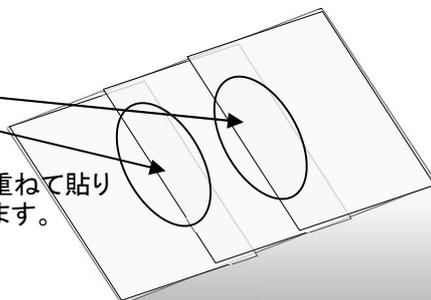
屋根野地板の完成です。



【アスファルトルーフィング】

野路OSB合板の上から、アスファルトルーフィングを貼ります。防水のために貼りますが、右図のように、下から重ねて貼ります。

重ねて貼ります。

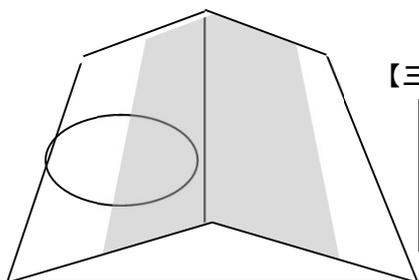


【片流屋根の場合】

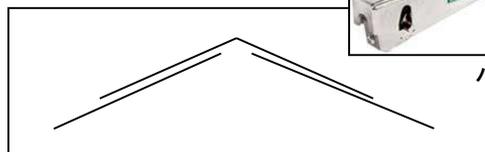


アスファルトルーフィングを上図のように重ねるように、野路OSB合板に貼ります。タッカーステープルまたは、ハンマータッカーを使って、アスファルトルーフィングを固定していきます。

【三角屋根の場合】



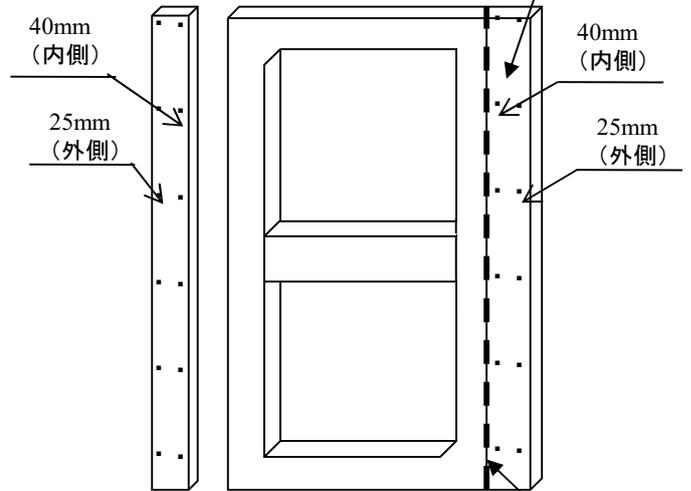
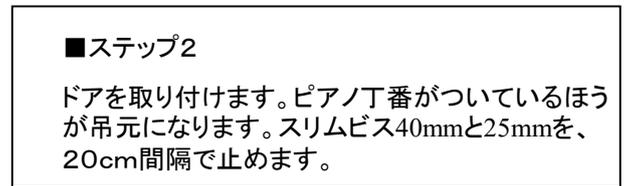
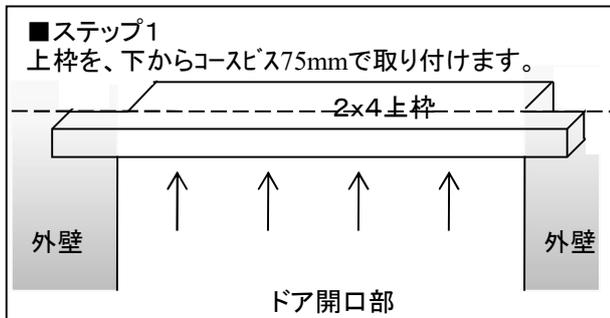
ハンマータッカー



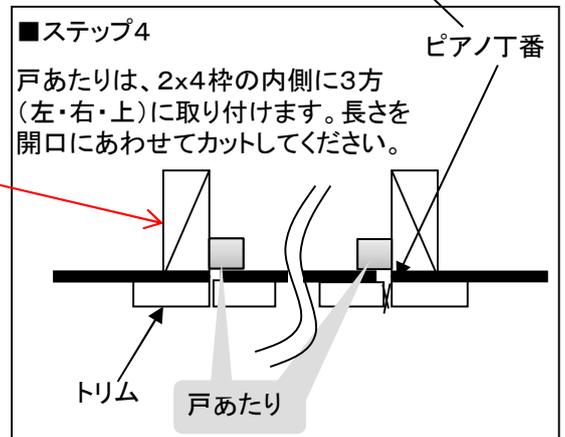
⑦ ドアの取付

【ポイント】

● ドアを取り付けます。ドアと枠は一体なので、ねじれないように、建て付けをビスで調整しながら取り付けましょう。



スリムビス40mmを20cm間隔で、木が割れないよう注意しながら取り付けして下さい。



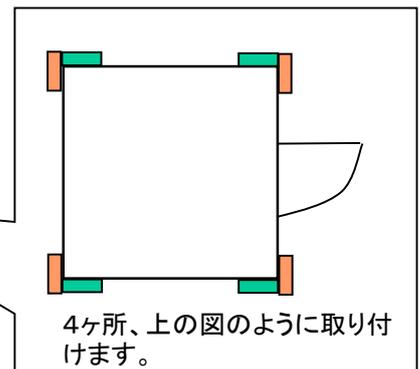
⑧ トリムの取付



コーナートリムをそれぞれ、スリムビス25mmを20センチ間隔で止めます

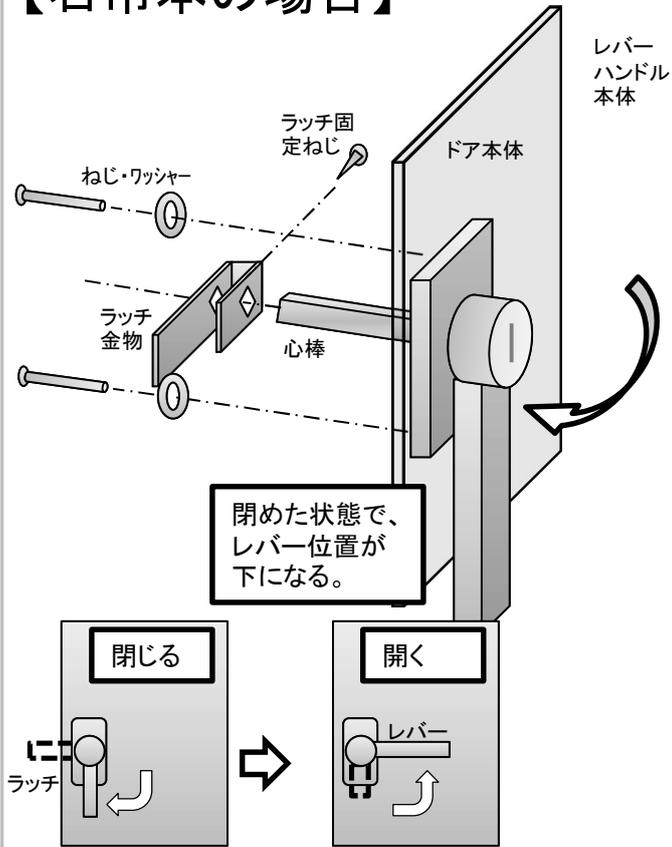


トリムが完成です。



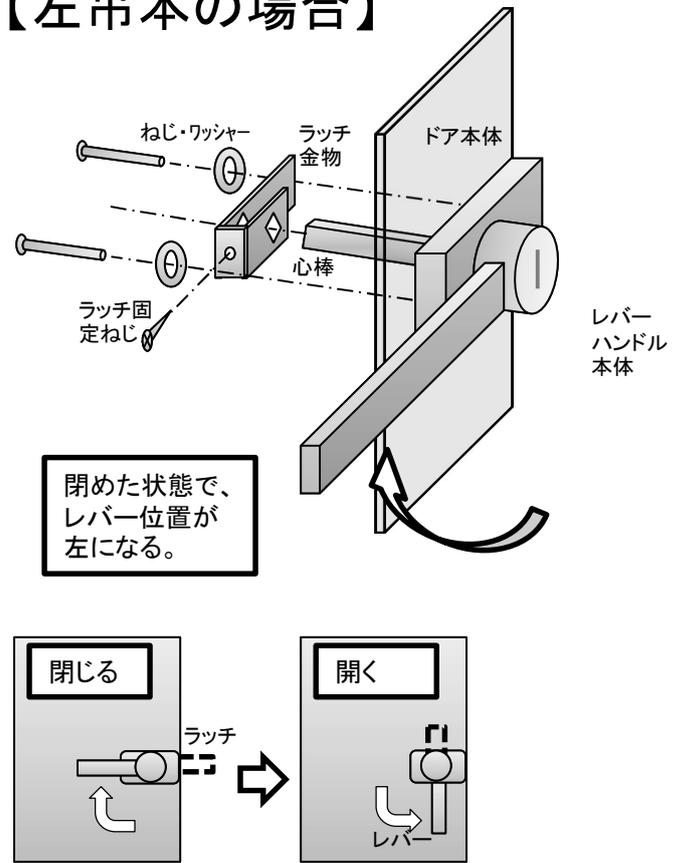
ドア取手の取付

【右吊本の場合】



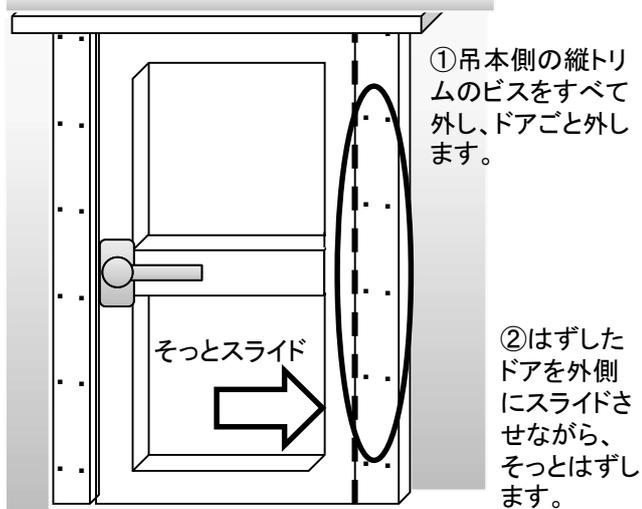
※右吊の場合は閉めた時にレバーが下側にきます。
また、レバーの台座は縦に取り付けます。

【左吊本の場合】



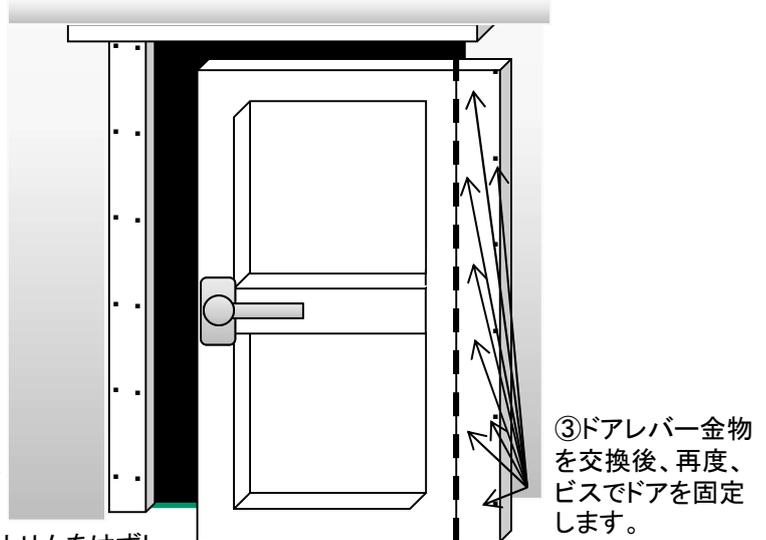
※左吊の場合は閉めた時にレバーが左側にきます。
また、レバーの台座は横に取り付けます。

【鍵が原因でドアが開かなくなった場合(両開・片開共通)】



②はずしたドアを外側にスライドさせながら、そっとはずします。

※両開きドアの場合は、ドアとドアの間のめし合わせのトリムをはずしてから、縦トリムのビスを外すとスムーズに作業ができます。



③ドアレバー金物を交換後、再度、ビスでドアを固定します。

ドアの調整

■ステップ1

ドアのどこが渋くなっているかを確認

②ドアの上の部分と横がぶつかる→②へ

①ドアと上枠がぶつかる→①へ

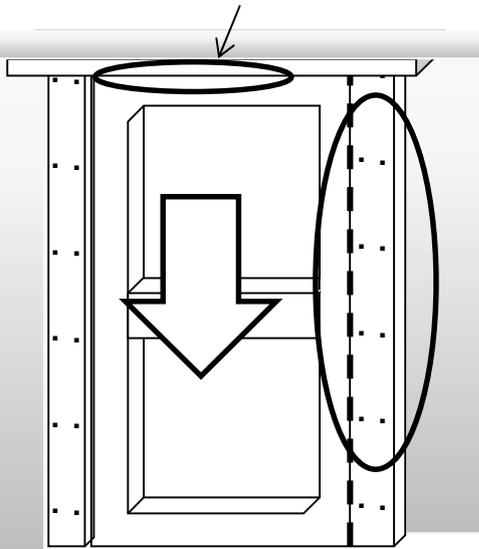


③ドアの下の部分と横がぶつかる→③へ

①ドアと上枠がぶつかる場合

ドアを下に下げます。

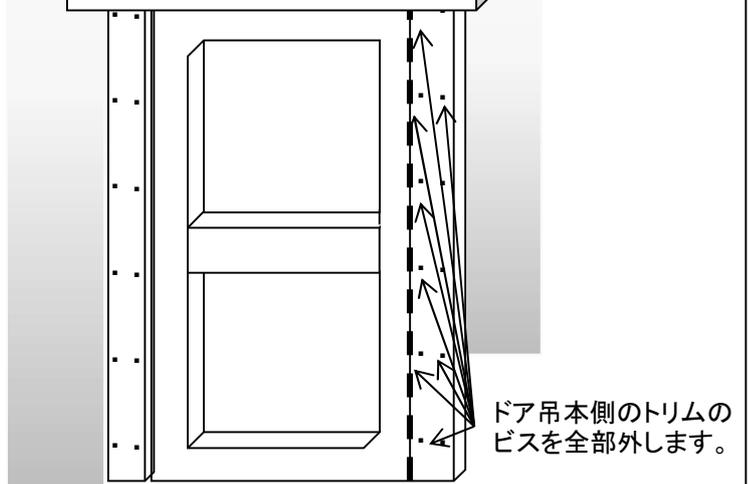
5mm程度さげて、ドアが上枠にぶつからない位置で、再び吊本側のビスを取り付けます。



ビス止めします。

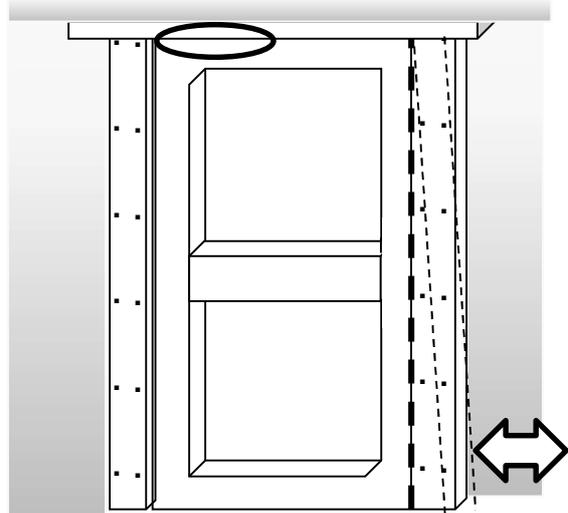
■ステップ2

ドア吊本側のビスを全部外します。



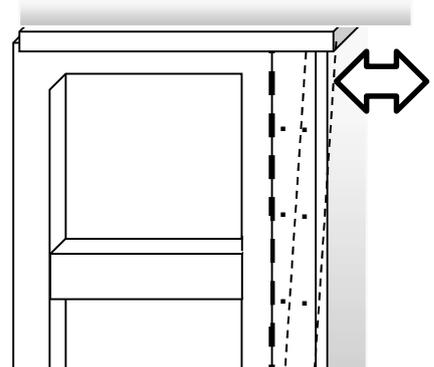
②ドアの上と横枠がぶつかる場合

ドアが上枠にぶつからない位置で、下枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。

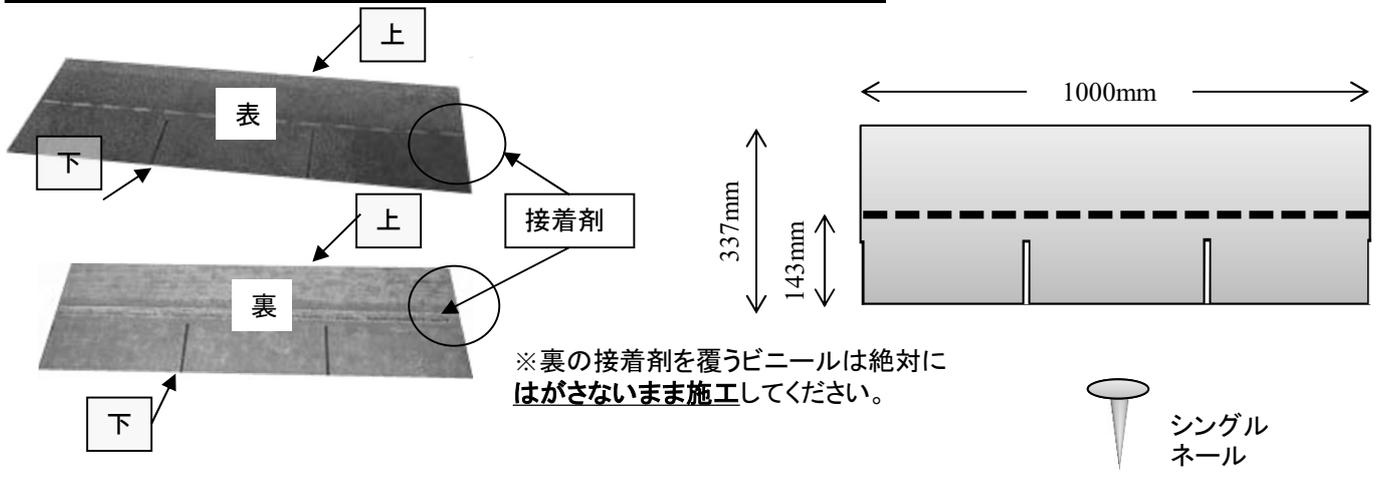


③ドアの下と横枠がぶつかる場合

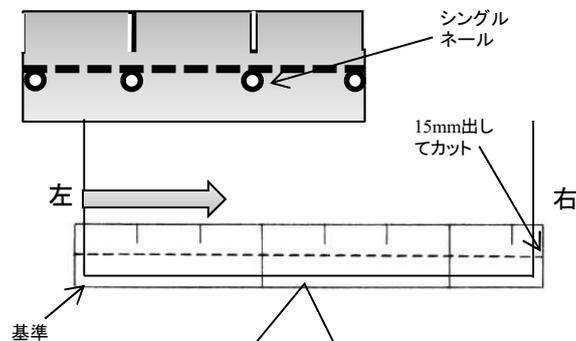
②の反対の要領です。上枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。



アスファルトシングル(オークリッジプロ クラシック)【各部名称および寸法】



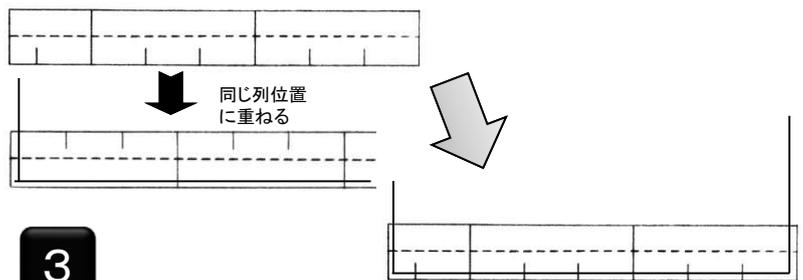
1 アスファルトシングルを貼り始めます。最初の一行は、上下を逆にします。左から右に貼っていき、妻側と軒先は15ミリくらい出るようにします。反対側で余りが出るので、15mm妻側から出たところをカットします。アスファルトシングルはシングルネールで4か所打ちます。



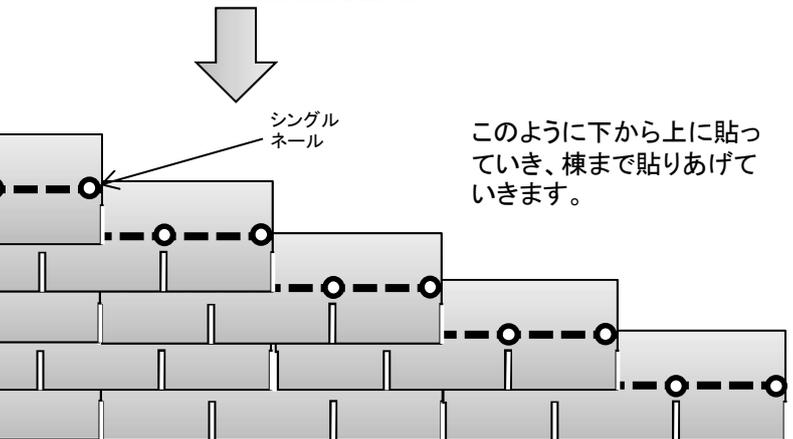
妻側、軒先より15mm程アスファルトシングルを出す。
15mm出す

破風より15mm程アスファルトシングルを出します。

2 1列目と同じ位置にもう一列アスファルトシングルを重ねます。1列目は定尺で貼り始めているので、今回は真半分にカットした半物のアスファルトシングルを重ねはります。



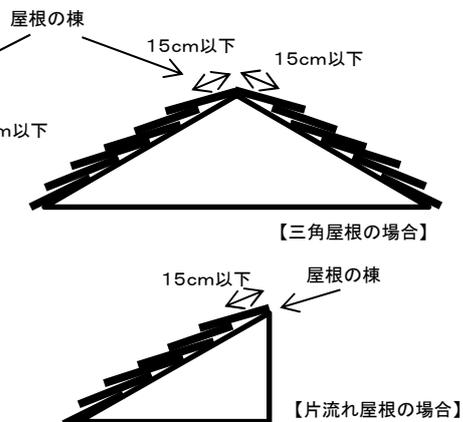
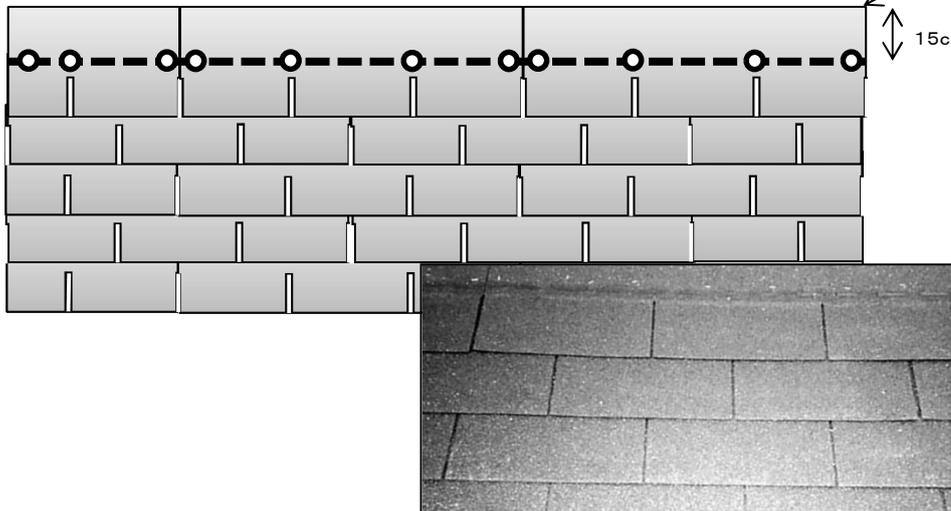
3 2列目は真物のアスファルトシングルで貼り始めます。1列目は半物、2列目は真物、3列目は半物という具合に、交互にスタートし、アスファルトシングルのスリット(切れ目)が千鳥に貼りあがるようにします。



このように下から上に貼っていき、棟まで貼りあげていきます。

4

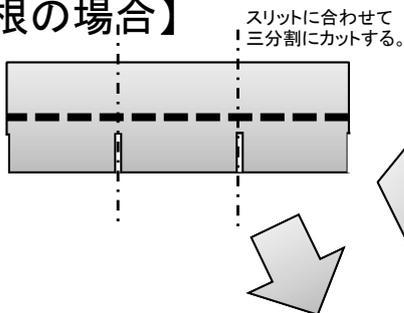
アスファルトシングルを屋根の棟まで貼りあげます。接着剤のラインから棟まで15cm以下になるまで貼りあげてください。



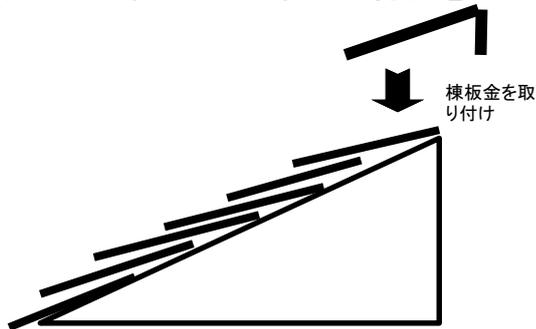
5

棟部分の屋根の取り付けを行います。片流れ屋根、丸屋根の場合は、板金で覆います。三角屋根の場合は、アスファルトシングルを三分割し、中央両側にかぶせるように一枚ずつ貼り合わせていきます。

【三角屋根の場合】



【片流れ屋根・丸屋根の場合】



スタートの釘頭は見えません。2列目以降は接着剤のところに釘を打ちます。その次の列の端が接着剤のところにかぶり、釘が見えなくなります。最後は接着剤の部分を切り取り、釘4本で貼り合わせます。

～注意事項～

屋根施工後、建物内部の天井からシングルネームの先端がとびでるところがあります。グラインダー又は、ニッパーで先端を切り落とすか、ハンマーで先端をたたきまげて下さい。

